

ワークシート【発展】 - 考えよう①

名前

解答

普段の生活で不便に思ったことや UD に配慮していないものについて、どのような改善をしたらより使いやすくなるかサイトを参考にして考え、図と文章で表現しましょう。また、改善点について UD7 原則に沿っている点も挙げてみましょう。

改善するもの

Flash が使われたサイト

不便である・UD に配慮していない点

Flash を導入していないパソコンでは見ることができないので、

サイトを見られない人が出てくる。

どのように改善するのか、UD 7 原則との対応

Flash を使用しないサイトにする。

使用するとしても、導入していない

人のために html 版のサイトも

用意する。これは七原則のうち

一つ目の公平性に配慮した UD に

なっている。

図・絵



左利きの人も、小さな子供も、
だれでも快適に使えることを目指しています。

◆◆◆◆

Design for Allは、「皆のためのデザイン」という意味です。

“ユニバーサルデザイン” - 教科書にも載っていて、ニュースでもよく聞きます。

したがって、実は私たちの周りにはユニバーサルデザインが溢れているのですが、言かないことが多いと思います。

ユニバーサルデザインとはどのような考え方から生まれたのか、具体的にどのようななどということは、知らない方が多いのが実情なのです。

このサイトは、主に中高生の方を対象として、ユニバーサルデザインについてわかる例を交えながら、楽しく、簡単に理解していただき、最終的にはUDに配慮